

普及活動情勢報告（令和2年11月分）

中央西農業振興センター農業改良普及課

土佐市のさらなる農業振興に向けて
～「土佐市の農業を考える会」を開催～



熱心に協議する参加者

10月26日、市、JA、振興センターなど関係者12人が参加し「令和2年度第1回土佐市の農業を考える会（市長報告）」が土佐市役所仮庁舎応接室で開催されました。

市長挨拶に引き続き、品目別検討会など5つの専門会議から本年度の取組状況について報告がありました。振興センターは、波介地区基盤整備推進PT会や品目別検討会などの取組について説明しました。

参加者は、ショウガほ場の土壌還元消毒やスマート農業推進等について活発に議論し、品目別検討会などでの試験研究的な取組への支援が必要なが合意されました。

農業改良普及課は、今後もJA、関係機関と連携して土佐市の農業振興に取り組みます。

新規就農者を部会全体で育成支援
～ピーマン現地検討会を開催～



新規就農者のハウスで
情報交換する参加者

10月29日、JA高知県土佐市ピーマン部会が現地検討会を開催し、生産者15人が参加しました。農業改良普及課からは灌水管理について植物生理を元に講習しました。また、IoPプロジェクトのデータ収集の取組を説明しました。JAは病害虫の発生状況や他産地の状況について情報提供しました。

新規就農者は、誘引の仕方や病害虫防除等の栽培管理について、ベテラン農家に積極的に質問してアドバイスを受たり、若手農家同士で情報交換しました。

農業改良普及課では、今後も関係機関と連携して、新規就農者の育成とIoPプロジェクトの取組を通じて、ピーマン産地の維持・発展に向けて支援を行っていきます。

出荷物の品質向上に向けて
～ズッキーニ目慣らし会を開催～



出荷物の品質を確認する参加者

10月29日、JA高知県土佐市ズッキーニ部会が秋期作型における出荷物の品質向上に向けて目慣らし会を開催し、生産者11人が参加しました。JAは出荷状況と選果の際の注意点及び病害虫防除について、農業改良普及課は果実品質向上のための栽培管理について講習を行いました。

生産者は、栽培や果実品質について互いに意見交換するなど、今後の出荷に向けて部会全体で意識を高めることができました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携して、ズッキーニ部会の生産安定に向け支援していきます。

新しい品種の更新栽培ってどうやるの？
～女性のためのキュウリ勉強会を開催～



品種特有の樹勢の強さにびっくり

11月18日、JA高知県土佐市支所胡瓜部会の女性を対象に研修会を開催し、ご主人を含め6人が参加しました。'耐病光華'を栽培している2ほ場の視察をしました。JAは「'耐病光華'を使った更新栽培の方法」について説明し、農業改良普及課は、病害虫の発生状況や前作のつる枯病調査の結果と対策について説明しました。参加者からは、「寒くても枝の更新をしてよいのか」など多くの質問が出ました。女性を対象にした研修会を開催したことで、普段知ることができなかったことを学び、初対面どうしでも盛んに情報共有をすることができました。

農業改良普及課では、今後も女性を対象にした勉強会を開催し、意欲的に農業に取り組めるよう支援していきます。